



2014年9月30日

www.jpmorganasset.co.jp/Mikata.html



- ✓ サプライズなしと言われていたブラジル大統領選でしたが、現職のルセフ氏に対し、野党候補のシルバ氏が急激に支持率を伸ばしていることで、今、投資家の注目が集まっています。
- ✓ 今回は、ブラジル大統領選における注目点に迫ります。

ブラジルでは10月5日に大統領選挙が行われます。年初、ブラジル大統領選は、現職のルセフ大統領が再選される可能性が高いと見られており、市場参加者にはあまり注目されていませんでした。しかし足元で、状況は一変しています。

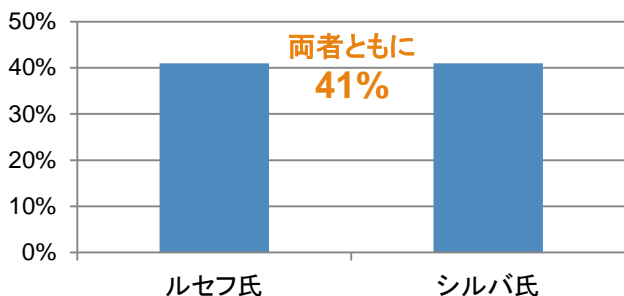
ブラジルを変革し得る新しいリーダー誕生に期待

そもそも再選される可能性が高いとされていた現職のルセフ氏は、市場の反応を見る限り海外投資家の信頼が厚いとはいええない大統領です。その背景として、石油企業の再国有化、補助金のばら撒き、中央銀行に対する利下げ要求など、現任期(2011年1月から現在)に行ったルセフ氏の政策は場当たりのなものに終始していたことが挙げられます。結果として、ブラジルは高インフレ・低成長に苦しんでおり、投資家はブラジルを変革し得る、新しいリーダーを求めています。

拮抗するシルバ氏とルセフ氏の支持率

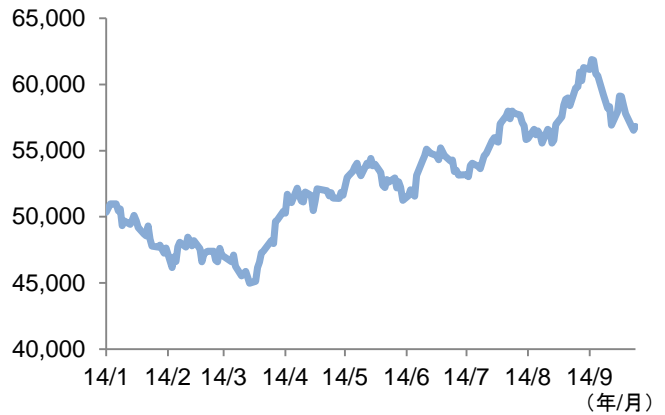
そうした中、野党の大統領候補が不慮の飛行機事故で死亡し、副大統領候補だったシルバ氏が大統領選に出馬するという劇的な展開を経て、シルバ氏への改革期待は非常に高まっています。シルバ氏は、強い信念を持つ政治家としてのイメージやテレビ討論会で見せた高い弁舌能力が評価されており、立候補の出遅れというハンディを克服しつつあります。

世論調査結果: 決選投票となった場合の支持率



出所: 調査会社Ibope、ロイター

ブラジル株式の推移



出所: ブルームバーグ 株価: ボベスパ指数
 期間: 2014年1月から9月24日まで
 上記は過去のデータであり、将来の成果を保証するものではありません。

世論調査(9月24日現在)によれば両氏とも過半数の支持を得ておらず、決着の行方は10月26日の決選投票に持ち越される見通しです。決選投票に関する世論調査では、シルバ氏の支持率は、ルセフ氏と拮抗しています。一部の世論調査では、シルバ氏の勝利を示唆する結果も出てきています。

市場に織り込まれ始めたシルバ氏の当選

市場参加者はシルバ氏を改革派の政治家とみなしており、ブラジルの株式市場はシルバ氏の当選を徐々に織り込む形で上昇しています。シルバ氏が当選した場合、ブラジルを取り巻く投資環境はどのように変化していくのか、今後の行方に注目です。

✪執筆者✪
 グローバル・マーケット・ストラテジスト
 國京 彬 (くにきょう あきら)

次号に続く

投資のヒント

- ✓ 一部の世論調査では、シルバ氏の勝利を示唆する結果も出てきています。
- ✓ シルバ氏は改革派の政治家とみなされており、市場はシルバ氏の当選を徐々に織り込む形で上昇しています。

味方

「J.P.モルガン Insightsアプリ」のご紹介（iPadユーザー向け）


www.jpmorganasset.co.jp/Insights_App.html

Guide to the Markets

あなたの投資判断に役立つ情報を提供

各スライドのコメントや音声解説付きの対話型Guide to the Markets。関連するレポートやビデオコンテンツも満載で、投資判断に役立つ情報を提供。

Insights

プレゼンテーションをワンランク・アップ

ビデオ、音声解説、その他のマルチメディア機能で、インパクトのある印象的なプレゼンテーションを実現。

 Download on the App Store

 で検索

カスタマイズ

業務の効率化にも力を発揮

アプリ内のコンテンツをお気に入りフォルダに保存すると、データが自動的に更新され、最新の情報に即座にアクセスできます。また、ウェブサイトでも同じコンテンツにアクセス可能です。

Insights



【ご留意事項】お客様の投資判断において重要な情報ですので必ずお読みください。

投資信託は一般的に、株式、債券等様々な有価証券へ投資します。有価証券は市場環境、有価証券の発行会社の業績、財務状況等により価格が変動するため、投資信託の基準価額も変動し、損失を被ることがあります。また、外貨建の資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。そのため、投資信託は元本が保証されているものではありません。

【本資料で使用している指数について】

ボベスパ指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はサンパウロ証券取引所(BM&FBovespa)に帰属します。

◆ご注意いただきたい事項について(詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

- 投資信託によっては、海外の証券取引所の休業日等に、購入、換金の申込の受付を行わない場合があります。
- 投資信託によっては、クローズド期間として、原則として換金が行えない期間が設けられていることや、1回の換金(解約)金額に制限が設けられている場合があります。
- 分配金の額は、投資信託の運用状況等により委託会社が決定するものであり、将来分配金の額が減額されることや、分配金が支払われないことがあります。

◆ファンドの諸費用について

投資信託では、一般的に以下のような手数料がかかります。手数料率はファンドによって異なり、下記以外の手数料がかかること、または、一部の手数料がかからない場合もあるため、詳細は各ファンドの販売会社へお問い合わせいただくか、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

*投資信託の購入時: 購入時手数料(上限3.78%(税抜3.5%))、信託財産留保額 *投資信託の換金時: 換金(解約)手数料、信託財産留保額(上限1.0%)

*投資信託の保有時: 運用管理費用(信託報酬)(上限年率2.052%(税抜1.9%))、監査費用(上限年間324万円(税抜300万円))

※費用の料率につきましては、JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社が設定・運用するすべての公募投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しています。

運用管理費用(信託報酬)、監査費用は、信託財産の中から日々控除され、間接的に受益者の負担となります。その他に有価証券売買時の売買委託手数料、外貨建資産の保管費用、信託財産における租税費用等が実費としてかかります。また、他の投資信託へ投資する投資信託の場合には、当該投資信託において上記の費用がかかることがあります。また、一定の条件のもと目論見書の印刷に要する実費相当額が信託財産中から支払われることがあります。

◆金融商品取引業者等について

投資信託委託会社: JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第330号 加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

本資料はJPモルガン・アセット・マネジメント株式会社(以下、「当社」という。))が作成したものです。本資料は投資に係る参考情報を提供することを目的とし、特定の有価証券の勧誘を目的として作成したものではありません。また、当社が特定の有価証券の販売会社として直接説明するために作成したものではありません。当社は信頼性が高いとみなす情報等に基づいて本資料を作成しておりますが、当該情報が正確であることを保証するものではなく、当社は、本資料に記載された情報を使用することによりお客様が投資運用を行った結果被った損害を補償いたしません。本資料に記載された意見・見通しは表記時点で当社のおよび当社グループの判断を反映したものであり、将来の市場環境の変動や、当該意見・見通しの実現を保証するものではありません。また、当該意見・見通しは将来予告なしに変更されることがあります。尚、投資信託は預金および保険ではありません。投資信託は、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。